

経営に勝つためのよろこびを。  
みそら



みそら税理士法人の公認会計士・  
税理士の廣岡隆成先生（写真）は、  
帰郷して父の税理士事務所に入所。  
「スタッフがいちばんの財産。」な  
どの4つの価値観を軸に、事務所  
を拡大しています。

—— 廣岡先生のご経歴を伺います。  
**廣岡** 税理士である父の影響で、23歳  
で公認会計士試験に合格しました。東  
京で約15年間、監査法人、外資系コン  
サルティングファーム、ファンドで勤  
務した後、7年前に地元に戻って父が  
経営する廣岡会計事務所に入りまし  
た。—— 地元を離れ、都内で就職され  
たのですか。

**廣岡** 当初は大阪で就職活動をして  
いましたが、全然だめでした。就職氷河  
期で、他の合格者もかなり苦戦してい  
たようです。会計士試験に合格したの  
に働く先がないなんて当時の私には思  
いもよらないことでした。資格を取る  
だけでは意味がないことを身をもって  
経験し、3カ月間無職で過ごしたとこ  
ろ、受験仲間だった友人から東京でト  
ーマツの求人が新聞に出ているとい  
う

ら選ばれる事務所を目指す必要があり  
ます。

—— そうしたお客さまに選ばれ続けるた  
めには、個々人のサービス水準を常に  
向上させるとともに、そうしたお客さ  
まに数ある会計事務所の中からまずは  
「みそら」を知ってもらう仕組みをつ  
くるのが私の使命だと考えています。  
—— 本日は貴重なお話をお聞かせい  
ただきありがとうございます。

**廣岡隆成（ひろおか・たかしげ）**

公認会計士・税理士。有限責任監  
査法人トーマツ、外資系コンサル  
ティングファームのアクセント  
ア株式会社、官民ファンドの株式  
会社企業再生支援機構での勤務を  
経て、みそら税理士法人に入所。

**みそら税理士法人**

本店所在地：兵庫県姫路市豊沢町  
1-806番地  
電話：0120(0)544

—— 現在の事務所の規模をお聞かせ  
ください。

**廣岡** スタッフの数は60名を超えまし  
た。お客様は月次の顧問先だけで数え  
ると、約600件になります。

—— 短期間で急成長されたのですか。  
**廣岡** 本来にスタッフに恵られました。

本来なら父の事務所に入った際、私も  
税務申告などの業務を行い、他のスタ  
ッフを助けたいと思つたので、  
父のスタッフが既存業務をその  
まま行ってくれたのが大きかったです。  
—— そのおかげで東京の大手企業に対し  
サービス提供をしていた業務を地元の  
お客さまに提供することができました。

—— スタッフの採用にはどのように  
取り組まれていますか。  
**廣岡** スキルよりも人間性を重視して、  
全スタッフによる面接で採用するかと  
うかを決めています。

—— どのようにして全員で面接する  
のでしょうか。  
**廣岡** 面接を2回に分けるなどして全  
員がその人を見たうえで、多数決で合  
否を決めます。私も1票、スタッフも  
1票です。採用を慎重に行っているが  
ん、入所してもらった後は、みそらの

文化に馴染んで、かなり短期間で育っ  
ている姿を見ると本当に頼もしく思い  
ます。離職率は1%もない状況です。  
—— 今後のビジョンについてお伺い  
します。  
**廣岡** スタッフの人生を預かる立場と  
して、事務所全体および個々人のサー  
ビス水準を上げることが私の使命だと  
考えています。

「みそらの出身なら間違いなし」と大  
切にってもらえるような事務所にした  
いです。  
—— スタッフの人生がビジョンの根  
幹にあるのはなぜでしょうか。  
**廣岡** 私自身が職探しで苦労したこ  
ろを友人に救われ、その後は勤務した  
企業でお客さまに徹底的に鍛え上げて  
いただくとともに、数多くの場面で助  
けてもらいました。次は私がスタ  
ッフの助けになる番だと考えています。

—— 具体的にはどのような方針で取  
り組まれますか。  
**廣岡** 全ての仕事にいえると思いま  
すが、お客さまからお金を頂戴しなが  
らお客さまから鍛えていただいています。  
そのために、品質に厳しいお客さまか

情報を得て、そこで運よく拾ってもら  
うことができました。会計士としてス  
ターラインに立たせていただいたト  
ーマツには本当に感謝しています。  
—— そのようなご苦労があったので  
すね。帰郷してお父様の事務所に入ら  
れたきっかけは何でしょうか。  
**廣岡** 父のスタッフの存在です。当時、  
父の事務所で働く5名のスタッフの年  
齢は、60代の父よりかなり若く、最  
年長でも40代、なかには20代の人も  
いました。

—— それを知ったとき、「この人たちよ  
りも早く引退する父はその後、この  
人たちの人生をどうやって見るのだろ  
う」という思いがよぎったのです。私  
には職探しで苦労した経験があるので、  
この事態を人ごととは思えず、そこか  
ら父の事務所のことを意識するようにな  
りました。

—— 事務所名を「みそら」に改名さ  
れたのですか。

**廣岡** 社内公募で決定しました。「み  
そら」には、事務所はみんなで創って  
いくものという価値観がありますので、  
当然「個人名」を事務所名から外しま  
した。